

# 精神疾患のある人を

## サポートする訪問看護

(取材協力/訪問看護ステーションしんえい)

身体的な医療ケアだけでなく、精神疾患のある人も、訪問看護を利用できることをご存じだろうか。看護師等が自宅を訪問し、服薬管理や日常生活の支援を行う。利用開始にあたり、主治医に訪問看護の利用希望を伝えることが必要だが、「自立支援医療制度」や「子ども医療費助成制度」も対象だ。

### 精神疾患に特化

訪問看護ステーションしんえいは、浦安エリアで数少ない、精神

疾患に特化した支援を行う。開所から1年を迎え、利用者の多くは不登校・引きこもり、グレーゾーンと呼ばれる児童、次いで青年期から中年の成人だ。浦安・市川・江戸川エリアを中心に、1回30分の支援を週3回まで利用できる。

### 支援の内容

最初に利用者や家族から話を聞き、一人ひとりに合わせた計画作りを行う。発達障がいなら、集団適応・学習管理・家族へのケア。

不登校や就労支援などに通う人は、訪問時に気持ちや体調を整え、一緒に家を出られるようサポート。精神疾患のある人は、服薬管理やカウンセリングなど、困りごとにあわせてさまざまな支援を受けることができる。公認心理師による心理検査で現状理解や目標設定につなげることもでき、

「え、こんな支援あったの？」と驚かれるという。問合せ・相談は随時受け付け中。興味のある人は一度問い合わせをしてみよう。



精神疾患に特化 浦安市・市川市・江戸川区  
訪問看護ステーションしんえい

まずはお困り事をお伝えください

- 統合失調症・うつ・発達障がい
- 心の病気・不登校など

電話かメール、HPからお気軽に  
お問合せください

ご相談は自宅・事務所・オンラインで承  
ています。ご希望をお知らせください。



HPはこちら



☎047-711-4655 月～金 9:00～18:00

✉hokan@shin-ei-kai.com (24時間受付)  
浦安市北栄 3-33-10-2F